



本町は「日本でもっとも美しい村」連合に加盟しています。



きかい

6
No.528



アジサイ咲く
麦秋の頃

表紙説明

麦秋とは、陰暦四月の異称であり、梅雨や初夏のころを指す。その時期が麦にとっての秋（収穫期）であることが由来という。

梅雨の風物詩といえばアジサイ（紫陽花）。島の梅雨入りは珍しく4月末だったが、5月下旬には多彩なアジサイの花が、雨に濡れながら咲いていた。

梅雨がある日本の原産でアジサイ科アジサイ属の落葉低木。花言葉は「移り気」「高慢」「元気な女性」「無情」など多数。

CONTENTS

鹿大看護学生が喜界島で課外実習……………	P2
全国瞬時警報システムについて……………	P3
シマの話題その1	
（早中生がケチャップづくり 他）……………	P4
国保加入者の皆さまへ……………	P6
シマの話題その2	
（徳洲会病院まつり 他）……………	P7
教委のとびら……………	P8
すこやかニュース……………	P9
母校訪問 ー第3回・早町中ー……………	P14

鹿児島大学保健学科の学生ら喜界島を訪問

離島の医療・介護・福祉の現場で実習

鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻の4年生79人と教員など7人は、5月11日から4日間、「離島地域看護学実習」として喜界島を訪れ、学生らは離島における老人などの介護や子育ての現場について実地学習した。指導する波多野浩道教授は目的を「昨年まではカケロマ島だったが、今年はムチャカナ（カケロマ島と喜界島を舞台とする物語の登場人物）に引かれて喜界島を選んだ。今回は特に、ケアの前提となるコミュニケーションのきつかけづくりや、相手の人となりや暮らしぶりを、より深く知ることに重点を置きたい」と説明した。

「地域性を重視した取り組みの必要性を実感」



挨拶会の様子（中里）

一行は11日早朝にフェリーで喜界入り。ホテルで朝食を済ませると、さっそく3グループに分かれ、中里、上嘉鉄（さらに中・西・東の3班に分かれた）、小野津の3集落を訪問した。中里集落を訪れたグループは、同集落新公民館で挨拶会をした。参加した集落民と互いに自己紹介をした後、中里の特徴や名所旧跡、歴史、ソーマンガブーなどの独特な文化などについての質疑応答があった。さらに集落民を交えて5グループに分かれ、ジャンルにこだわらず色い話で交流を深めながらうち解けていた。



公民館で個別に交流（上嘉鉄中）

参加者らは「若い学生たちと語り合い元気をもらった。ワーゲータンドー（若返ったよ）」などと言っていた。翌日以降も、同公民館であったいきいきサロンへの参加や、婦人会が振る舞うソーメンで昼食をとるなどした。上嘉鉄や小野津を訪れたグループも、公民館やお年寄り宅で交流を深めながら実地学習した。上嘉鉄中集落では、養護教諭志望の池崎恵里奈さんと保健師か看護師を志望する中野秋津さんが、お年寄り宅などを訪問した。二人は「皆さんの健康状態や普段の生活ぶりを聞いた。老人会や壮年団などに参加し、気力・体力とも元



学校帰りの児童に話しかける（小野津）

最終日となる14日夕は、役場コミュニケーションホールで発表会があり、実習成果の報告の他、各集落住民からの感想なども寄せられた。その日の夜は、町内のホテルで交流会もあり、福祉行政関係者や町内の医療・福祉機関、集落区長など多数が参加した。町保健事業の現場に立つ保健師からは「住民の実際の生活を見て、感じて、いかに受け入れてもらえるか。保健師（専門職）として感じたことを事業に反映させることが重要。同僚や関係者とのチームワークも大切」などとアドバイスされたという。一行は交流会後のフェリーで島を後にして、文字どおり実のある実習を終えた。学生らは看護師の他、保健師や助産師、養護教諭などを目指している。各種国家試験に合格後は官公庁や保健所、病院、福祉施設、学校、企業などに勤務し、一部は大学院へ進むという。



役場での発表会の様子

喜界町には全国瞬時警報システム(J-ALERT)が入っています!

全国瞬時警報システムとは、外国から武力攻撃を受けた場合や強い地震の発生及び津波警報が発令された場合などに、瞬時に防災行政無線放送で警報を流すシステムです。

放送される自動音声は、以下のとおりです。

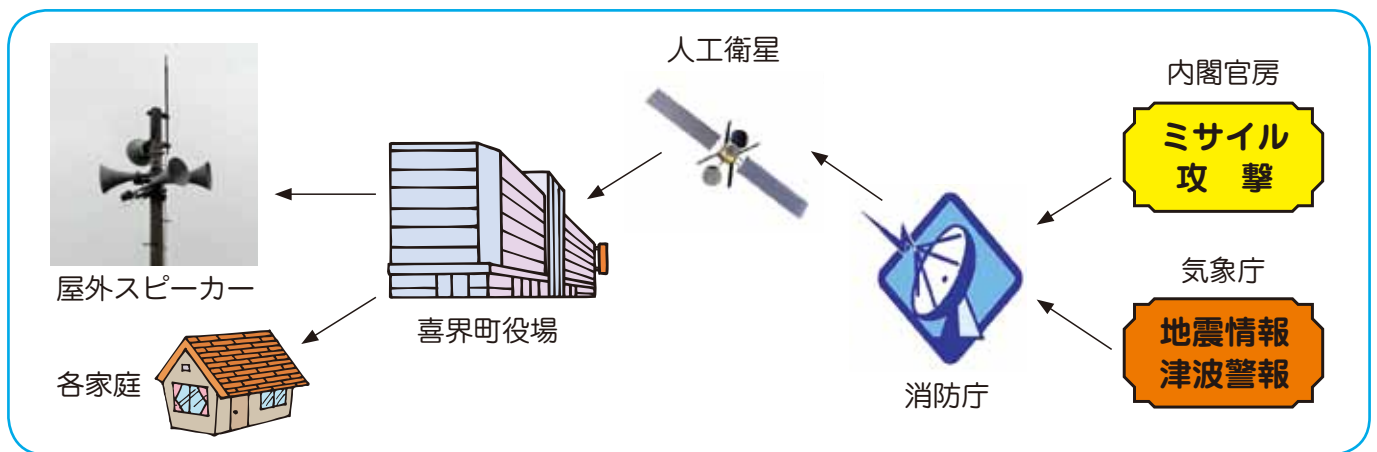
緊急サイレンが数秒流れた後に

○ミサイル攻撃の場合

「ミサイル発射情報。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください」

○津波警報が発令された場合

「津波警報が発令されました。海岸付近の方は高台に避難してください」



※喜界町では、6月28日（火）に全国瞬時警報システムの放送訓練を行います。実際に全島一斉放送が流れますのでご理解をお願いします。

全国避難者情報システムにご協力下さい。

東日本大震災により避難されている方は、避難先の市区町村へご自身の情報をご提供下さい。避難前にお住まいの県や市区町村から様々なお知らせをお届けできます。

○提供していただく情報

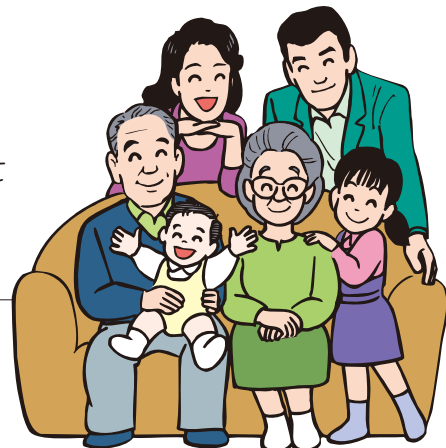
- ・氏名 ・生年月日 ・性別 ・避難前の住所
- ・避難先（避難所、個人宅等）の情報

○避難されている皆様が受けられる情報

- ・税や保険料の減免、猶予、期限延長等のお知らせ
- ・見舞金等の各種給付のご連絡
- ・国民健康保険証の再発行のおしらせなど

【問い合わせ】

喜界町役場 総務課 消防防災係
電話 65-1111（代表）



早中1年生24人かトマトのケチャップづくり —総合的学習の時間で—



こげないようにかき混ぜるのが大変

早町中学校（市来公洋校長）の1年生24人（男子9人・女子15人）は5月11日、「島をもっと知ろう」を合言葉に総合的学習の時間を

完成したケチャップは生徒らが持ち帰った。

西村未来さんは「経験したことのないことばかりで、とてもむずかしかったが、完成品を見てうれしくなった。さっそく家でオムライスをつくりたい」と話した。

この日は他に、地下ダムや浄水場、下水処理場などを視察し、町営農支援センターではトマトやパッションフルーツの交配体験などもした。



グラム単位で慎重にビン詰め

を利用して、町内の各施設などを見学した。

町農産物加工センターでは、島の特産品である「桃太郎トマト」を使ってケチャップづくりをした。

生徒らは除菌帽をかぶり、同センター職員から桃太郎トマトの概要やケチャップのレシピ、製造法を教えられながら初めてのケチャップづくりにチャレンジした。

蒸気にむせかえる調理室の中、約3時間の工程で完成したケチャップを瓶詰めまで行い作業終了。

シマの話題

その1

朝日酒造が陸稲を試験栽培

オール喜界の黒糖焼酎めざす

朝日酒造株式会社（喜瀬浩之社長）では、焼酎の原料のひとつである米麴（こめこうじ）用の米も自社でつくるため、稲作に取り組んでいる。同社では、原料である黒糖も製造しており、一部銘柄に使用している。

栽培するのは水稲ではなく陸稲。喜界島にも昭和44年当時、約64ヘクタールの水田があったが、減反政策による畑地への転換により、現在では自家消費用や田芋栽培の水田がわずかに残るのみ。

以前は島内でも陸稲を栽培していたというが、当時の記録はなく、島の気候風土に適した品種や播種（種籾をまく）の適期などが分からないため、喜瀬さんは、超早場



試行錯誤しながらも工夫して種籾をまく

米で知られる鹿児島県の農業担当職員やインターネットから情報を集め、岐阜県産の種籾3キ口を取り寄せた。

栽培はまったくの手探り状態で、種籾の半分を4月27日に、残りを6月前半に播種した。また、播く間隔を変えるなど工夫し、苗を取るためポットにも播種した。



播種された陸稲の種籾

播種済みの一部にはネットやビニールを被せており、いずれも順調に生長しているという。

喜瀬さんは「普段使っている水稲ではないので予想しにくいですが、島の素晴らしい土壌から生まれた米麴を使えば、さらに深みのある焼酎ができるのでは。当社の喜界島産黒糖だけを使った銘柄『陽出の國の銘酒』（ひいずるしまのせ

え）に、ぜひ自家製の米麴も使いたい。無事に米が収穫できれば」と期待する。

また喜瀬さんは、米麴をつくるために必要なコウジカビやアルコール生成に必要な酵母の研究も「将来的に取り組みたい」と話す。



順調に生長する陸稲

黒糖焼酎まめ知識

奄美では江戸初期からサトウキビが栽培されていたが、黒糖は薩摩藩へ納める年貢品であり、堂々と黒糖酒を製造できる状況ではなかった。

明治から戦前にも細々と黒糖酒は造られたが、沖縄と同じく泡盛が主流であった。戦後のアメリカ統治下は日本国内に出荷できず、余った黒糖で本格的焼酎が造られた。

日本復帰後、酒税法では焼酎として扱われず高い税率となつたが、島民が「庶民の焼酎」として安い税率を望んだ結果、米麴を使用することを条件に、大島税務署管内（奄美群島）でのみ、焼酎としての製造が許可された。

「なるべく早く就農を」 新たに支援センター研修生

新規就農希望者を対象に、町営農支援センターで農業全般の基礎技術の修得を支援する「喜界町農業後継者育成事業」の研修生に、川村英幸さんが認定され、その認定式が5月9日、町長室であった。研修期間は11月8日までの半年間。

認定証を手渡した加藤啓雄町長は「喜界町は農業立島。新たに農業を志されたことは素晴らしい。体に気をつけてがんばってください」と励ました。

認定証を受け取った川村さんは「定年後に就農する人は多いが、就農するなら少しでも早いほうがいいと思った。半年間の研修で園芸全般を学び、研修後はマンゴー



町長から認定証を受け取る川村さん

東日本大震災関連の義援金を支出した方へ

個人の方が、国又は被災自治体への寄附金並びに東日本大震災に関連し日本赤十字社などへの義援金などを支出した場合（報道機関等を通じて支払った場合を含む。）、一定の要件の下、所得税・住民税が減額される場合があります。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署へご相談ください。

大島税務署（電話52-4321）

※自動音声案内に従い「2番」を選択してください。
（ホームページ <http://www.nta.go.jp/>）

を栽培したい」と抱負を述べた。川村さんは、営農支援センターで県農業普及員から技術講習を受けながら、農家での実地研修も同時に行うという。研修後は同センターの施設を借り受け、野菜などを栽培・出荷しながら技術を高め、自前の施設や農機具を揃え本格的な就農に備えるという。

【有料広告】

中里集落の皆さんへお願い！

中里まりろう会会長

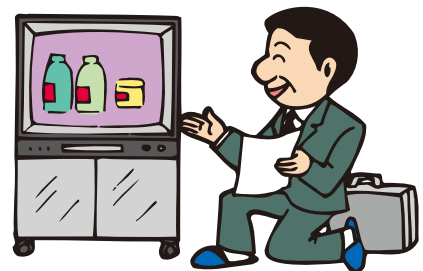
今年の7月24日から、テレビの電波が地上デジタル方式になり、いままでのアナログ方式では、テレビを見ることができなくなります。7月24日以降もテレビを見るためには、新しく地上デジタル対応テレビに替えるか、今まで使っているテレビに「地デジチューナー」を接続しなければなりません。

※ここで、中里集落の皆さんに「2つの」お願いです！

① 地デジチューナーは、町民税の非課税世帯（ほとんどがお年寄り世帯）には、国から無償で送られますので、「まだ国にチューナーを申請してない」「申請の方法がわからない」というお年寄は（もしくは、身の回りに、そのようなお年寄りがいたら）、下記までご連絡ください。中里の民生委員・まりろう会が、申請のお手伝いをします。

② 「チューナーがあるけど、テレビに付ける方法が分からない」というお年寄は、下記までご連絡ください。まりろう会のメンバーが、お年寄り宅を訪問して、チューナーを接続します。

よろしくお願ひします。



・中里集落区長：野間昭夫（65-1381）

・中里集落民生委員：福島正子（65-0089）、松村千佐子（65-1321）

※生活保護世帯や障害者世帯などは、国が接続済みです。

喜界町国民健康保険加入者の皆様へ

(人間ドック・脳ドック検査費用助成のお知らせ)

今年度から人間ドック・脳ドックの制限年齢並びに受検機関が変わりました。助成等の内容は下記の通り！

1. 助成対象者（次の条件をすべて満たしている方）

喜界町国民健康保険に加入している 4 月 1 日現在で 30 ～ 74 歳まで
(65歳以上の後期高齢者医療該当者は除く)

- ①国保税を完納している
- ②受検年度に特定健診を受診していないこと
- ③前年度助成を受けていない
- ④脳疾患で治療中ではない
- ⑤ペースメーカーを装着していない
- ⑥閉所恐怖症など狭いところが苦手でない

※現在の病状、過去病歴、手術内容などで医療機関の判断から助成できない場合もありますのでご了承ください。

2. 助成額（町）

人間ドック

検査料から 7 割を控除した額

受検医療機関（鹿児島県立大島病院・厚生連病院）

脳ドック

10,000 円（1 人）

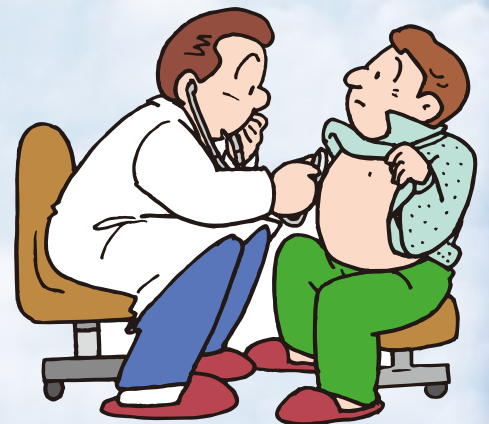
（検査機関は問いませんので、検査前に申請されてください）

3. 定員

20 人（先着順）

4. 申請方法

申請は保健福祉課窓口にて印鑑・保険証を持参ください



お問い合わせ

役場保健福祉課国保係 65 - 1111（内線 36）

ミマの話題

その2

「地域の皆さんへ恩返し」 第3回徳洲会病院まつり



開始前に雨もあがり多くの人でにぎわった

喜界徳洲会病院（藤田安彦院長は5月22日、3回目となる「病院まつり」を敷地内駐車場で開催した。開始と同時にそれまでの雨が上がり、集まった多数の町民は、露店の「インド人もビックリ」の丁寧仕込んだカレーや一番人気の焼ソーキ（焼き豚）、子どもたちが大好きな力キ氷などを求めて、列を作っていた。

特設ステージでは、喜界島うるまエイサーをはじめ、島唄や日本

これからの季節は『オコゼ』に注意!!

背びれに毒のトゲを持つオニダルマオコゼ（方言名：アハ）が、5月下旬に役場に持ち込まれた。持ち込んだのは子どもたちで、スギラビーチの水ぎわで遊んでいる時、ごく浅いところで見つけたという。体長約45センチの超大物であった。オコゼ類は毒を持つ反面、食用として大変美味であり、内地では高級魚として扱われる。

オコゼ類の毒は強力な神経毒。特にオニダルマオコゼは毒性が強く、死亡例もある。オコゼ類は海底で岩に擬態しており、誤って踏んで被害に遭うことが多い。そのトゲはビーチサンダルも貫通するという。刺された際は50度前後のなるべく熱い湯に患部を浸し、早急な医師の手当てが必要である。



毒を持つ鋭いトゲ

約45センチの超大物

舞踊、バンド演奏などが目白押しで、最後の全員参加の六調まで、多彩な出し物でにぎわった。

他に、フリーマーケットや東日本大震災の被災地に駆け付けた徳洲会医療チームの取り組みを紹介するパネル展示、血圧測定コーナーなどもあった。

同病院事務局長代理の峰元達也さんは「日頃お世話になっている

皆さんに恩返しするため、赤字覚悟で開催した。これからも続けたい」と話した。

今回、東日本大震災の義援金箱を設置し、収益の一部も被災地に送られた。



被災地で活躍する医療チームのパネル

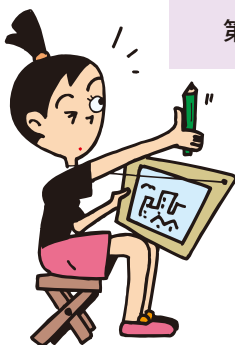
生涯学習県民大学（『絵画基礎（デッサン）講座』）受講者募集について

喜界高校からのお知らせです。

県民大学『絵画基礎（デッサン）講座』の受講生を募集します（定員15人）。初心者からベテランの方まで広く受け付けます。受講希望者は、喜界高校窓口までお越しください。

県民大学『絵画基礎（デッサン）講座』日程および講座内容

第1回	7月16日（土）	12：30～16：30	講座内容「デッサン基礎：立方体・円柱」
第2回	7月23日（土）	12：30～16：30	講座内容「デッサン基礎：球・紙コップ」
第3回	7月30日（土）	12：30～16：30	講座内容「デッサン基礎：玉ねぎ・手」
第4回	8月6日（土）	12：30～16：30	講座内容「デッサン基礎：自画像」



※概要

1. 活動場所：喜界高校美術室、総合実践室（4棟4階）
2. 講義内容：絵画初心者に合わせて、絵画の基本であるデッサンの基本的な知識・技能についての講座です。経験者で再度基本を確認したい方にも対応します。
3. 初回の画材（鉛筆・練り消しゴム・画用紙）は、こちらで準備します。（但し、代金は後日請求）。

お問い合わせ：喜界高校 65-0024（担当・平石）

教育委員会のおびら

社会教育関係団体の 新役員決まる!

4月下旬から社会教育関係団体の総会が軒並み開催され、新年度の事業計画(案)並びに予算(案)が承認されるとともに、新役員も選出されましたので紹介いたします。

【町体育協会】

- ・会長 加藤 啓雄
- ・副会長 晴永 清道
- ・理事 中島 智一
- ・副理事長 積山 忠久
- ・ 〃 嶺田 一成
- ・ 〃 三山 八十三

【町地域婦人会連絡協議会】

- ・会長 宜名真孝子
- ・副会長 鎌田 純子
- ・ 〃 体岡 光子

【町PTA連絡協議会】

- ・会長 増田 好明
- ・副会長 東 正人
- ・ 〃 萩原 智三

【町文化協会】

- ・会長 外内 千里
- ・副会長 光岡 力

※任期22～23年度
以上、新役員を中心に各団体のさらなる組織の強化と活動の充実を目指し取り組んで参ります。

オカヤドカリ(アマ マ)の採取は違法!

オカヤドカリは熱帯域に広く分布するヤドカリの仲間で、和名のとおり海岸付近の陸上部で生活している生き物です。

暖かくなる5月頃からアダン等の海浜植物の群落付近で見かけられ、繁殖期(5月から8月)には大潮前後の夕方頃から、雌は海岸の波打ち際で海水につきかり、卵から孵化(ふか)したばかりのゾエア幼生を海中に放つ放幼が見られます。

昭和45年に小笠原諸島に分布するオカヤドカリの個体数の減少を受け、沖縄が日本に返還さ



放幼のため海へと向かうオカヤドカリの群れ

れたときに南西諸島のオカヤドカリも国の天然記念物に指定されました。昔はペットとしての販売や釣り餌として利用されておりましたが、文化財保護法により採取することは違法となっております。調査研究等のための捕獲であつても現状変更届等(県文化財課経由文化庁へ)を提出し許可を得らなければなりませんのでご注意ください。

自ら学び、心豊かに活かに 満ちた『つるおいのあるま ちつくる』を目指して

第16回喜界町生涯学習推進大会

平成23年度第1回生涯学習推進会議が5月6日に役場コミュニティホールで行われ、第16回喜界町生涯学習推進大会の概要が決定しましたのでお知らせいたします。

○期日 平成23年11月27日(日)
9時15分～15時50分

○主会場

喜界町体育館

○日程

- 09時15分～ オープニング
- 09時50分～ 開会行事
- 10時30分～ 分科会
〈6会場に移動〉
- 12時00分～ 昼食・休息
- 13時00分～ 講演会

■講師

- 和田隆昌(わだたかまさ)
地震防災・地域コミュニティの御専門
- 演題
〈調整中〉
14時30分～ 全体会
(各分科会報告)
- 15時00分～ アトラクション
- 15時30分～ 閉会行事
- 作品展示
■児童生徒の作品の部
- 写真と広報で見る本町の教育
(今年の学校教育・社会教育を写真やメディアで紹介)



『やる気塾』の学習風景

一昨年11月に行われました第15回喜界町生涯学習推進大会分科会で決定しました実践事項につきましても着実な実践をお願いいたします。

なお、詳細については、後日チラシを全戸配布し、お知らせいたします。

平成23年度「喜界町家庭学習サポート教室」やる気塾」前期開校式

5月22日(日)に平成23年度「喜界町家庭学習サポート教室『やる気塾』」の前期(5～10月)の開校式が行われました。

現在、小学4年生12名、5年生5名、6年生4名、中学生2名の計23名が参加申込をしています。

開校式では、まず、参加した子ども一人一人が自分の夢について語り、夢の実現のために『やる気塾』でやりたいことを発表しました。その後、小学生、中学生がともに解決できる算数・数学の問題に挑戦しました。小学生は、図を使って、中学生は方程式を使ってともに同じ問題を解きました。それぞれが、考え方によっていろいろな解き方があることを知り、算数・数学を学習することのよさを体感することができました。

『やる気塾』は、いつでも、参加できます。参加したい方は、学校または教育委員会までご連絡ください。特に今年は、学力向上につながる取組を推進していきます。

連絡先 喜界町教育委員会
(電話) 65-1111
(FAX) 65-4760

すこやか 二コース

禁煙週間って ご存知ですか？

厚生労働省では、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指して、世界禁煙デー（5月31日）に始まる1週間（5月31日～6月6日）を「禁煙週間」として定めています。今年度、鹿児島県の禁煙週間のテーマは「女性と子どもをたばこの害から守ろう」です。タバコは吸っている自分だけでなく、周りの人の健康にも悪い影響を与えます。禁煙週間をきっかけに、禁煙はもちろんのこと、未成年者の喫煙防止や、受動喫煙について



厚生連健診の 申し込みについて

厚生連健診の申込書を配布しました。受診を希望される項目に○

印をつけて、役場保健福祉課まで提出してください。今回は、厚生連健診のみの申込書ですが、**長寿健診に関しては、10月の医師会健診の申し込みも同時に受けつけています。**長寿健診の受診を希望される方は、申込書をよくお読みになり、該当する項目に○印をつけて提出してください。また、受診の希望がない方も、その旨を知らせていただくとありがたいです。

詳しくは、すこやかセンターまでお問い合わせください。

みがこうよ 未来へつなげる じょうぶな歯

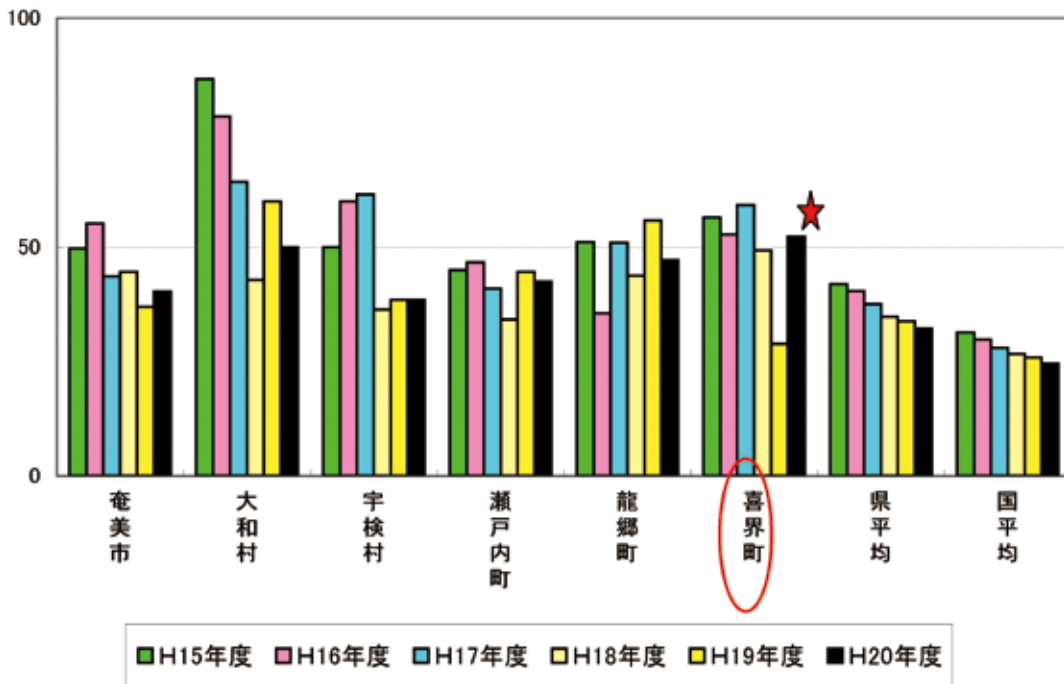


6月4日～10日は歯の衛生週間です。下のグラフは名瀬保健所管内市町村の3歳児むし歯罹患率を年次ごとにまとめたものです。我が喜界町では平成19年度に一度下がった罹患率がまた平成20年度にリバウンドしてしまっています。（まるでダイエット後の体重のよう・・・）

平成20年度の罹患率をみると全国の平均が24%、喜界町は52%と

なっています。喜界町の子ども達**は、全国平均の2倍以上むし歯になっ**てしまっているのです。健診時の様子などから感じるの**は、子ども達が小さいうちから**ジュースをよく飲んでいたり**こと**です。外出の時は水筒にお茶を入れて持つていくことを習慣にすると、歯にも家計にも体重にも（！？）やさしいですね。

3歳児むし歯罹患率の推移



お口の健康習慣

- 食べたたら歯磨きをする。
- だらだら食べをしない
- よく噛んで食べる
- 定期的に歯医者さんに行く
- フッ素の利用

歯周疾患検診を 受けましょう！

7月末の厚生連健診の会場では、歯周疾患検診も実施しています。年をとって歯を失う原因の半数がこの歯周疾患です。

歯肉が赤く腫れている、歯肉から出血する、口臭がある、歯が長くなったと感じるなどの症状はありませんか？

歯周疾患検診の対象は40歳、50歳、60歳、70歳の方々です。検診は無料です。検診を受けて、いつまでも元気なお口を保ちましょう！



いらなくなったテレビは 適正に排出を!

家電リサイクル法にもとづいた適正なりサイクルと
不法投棄の防止にご協力ください。
不法投棄は法によって禁止されています。

適正なりサイクルの方法 (リサイクル料金と 運搬料金がかかります)

1 買い換えで古いテレビを処分するとき
新しいテレビを購入するお店に引き取りを申し込む。

2 古いテレビの処分だけのとき
処分するテレビを購入したお店に引き取りを申し込む。

3 購入したお店がわからないとき
下記まで問い合わせ・申し込みください。

町内の家電販売者が引き取り
ます。お近くの電器店へお問い
合わせください。

テレビ以外にも、エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機が
家電リサイクル法の対象です。適正なりサイクルにご協力をお願いします。

違法な不用品回収業者にご注意ください!

許可を持たない業者から料金を請求されてトラブルになったり、業者が回収した廃棄物を不法投棄や不正輸出する事例が発生しています。

(家庭の廃棄物を回収するには、一般廃棄物処理業の許可が必要です)

お問い合わせ先

喜界町役場 住民課 65-1111(内33)

**平成23年度
県政アンケートモニター募集**

～皆さんの声をお聴かせください～

アンケートにお答えいただくモニターを募集しています。
皆さんの声をお聴かせください。

- 【仕事内容】 県政に関するアンケート調査への回答
- 【募集人員】 200人
- 【任 期】 平成23年9月1日から2年間
- 【応募資格】 県内在住の20歳以上の方（議員、公務員を除く。）
- 【応募方法】 県地域振興局本庁舎・支庁、市町村などに備えてある応募用紙に、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、職業、電話番号、（お持ちの場合は）Eメールアドレス、各種モニター経験の有無、応募の抱負（100字程度）を記入してご応募ください。はがき、FAX、県ホームページでも応募できます。
- 【募集締切】 平成23年6月24日（金） 当日消印有効



○今回新たにモニターになっていただいた方には、

「**かごしまよかとこ100選**」（四季の旅、浪漫の旅、海道の旅、躍動の旅、食彩の旅）の中からいずれか1巻をプレゼントいたします。

▽応募・問い合わせ先 県庁広報課県民の声係

電話：099(286)2093 FAX099(286)2119

<http://www.pref.kagoshima.jp/kohokocho/monitor/>



奄美海上保安部からのお知らせ



これからマリンレジャーが盛んになる季節です。
海にお出かけの前には「**命を守る3つの基本**」を
再度確認して、マリンレジャーを楽しみましょう！

安全推進等活動重点期間

GW期間 4月29日（金）～5月8日（日）

夏季期間 7月1日（金）～8月31日（水）

命を守る3つの基本



ライフジャケットの常時着用



通信手段の確保
（防水携帯電話など）



海のもしもは「118」番

お問い合わせ先：奄美海上保安部 0997-52-5811

喜界歌壇

〈ミレーンシ會〉

霧流れ濡れているグミの葉こもり
に赤き実見えて人の恋ほしも

嶺倉 祝子

野も山も初夏の息吹きを散りば
めて緑の風が車窓に走る

林 蓮香

ホトトギス何を求めて空渡る
吾のこされし命生きゆく

有村 道子

昭和二十年五月の空に消え果て
し我が弟よ赤蜻蛉ゆく

平尾 チヨ

撃たれ散る落下傘に包まれ特攻
兵眠りし我が畑土地改良に消え

弥島 幸子

〈萌葉會〉

春霞かすむる里の視野狭く
空はにびいろまぶたに重く

豊島 瞳

アマリリス光あふるる純白の
やさしき心吾に囁き

島崎 久代

※先月号の島崎さんの歌に被告
とあるのは被害の誤りです

早朝の澄み渡る風背にうけて
生かされ生きる今を大儀に

前田喜代美

梅雨入りやくちなしの花雨さそ
うけさも咲きたり心うるおす

井澤紀美子

わが友を想い胸病む東北の
地震災害悲しみふかむ

平島 初子

織り口の美代本場の文字いとし
どこの誰方が着る袖やら

美代 イシ

戸籍の窓

こんにちは

赤ちゃん

氏名 保護者 住所

小山 碧央・誠・湾

實 織久・浩希・湾

相良 香乃・忠之・赤連

英 こはく・憲仁・中里

久野 蒼馬・一樹・湾



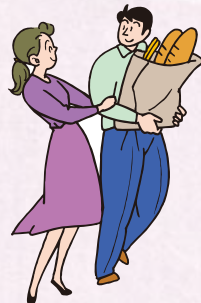
いつまでも

お幸せに

氏名 住所

齋藤 功一・赤連

大山 仁美・早町



ごめい福を
お祈りします



住所 氏名 年齢

湾 中澤 ヒデ 93才

花良治 吉田 新一 96才

川 嶺 喜田 稔 94才

志戸桶 高木 フサ 91才

中里 恵畑 茂則 56才

上嘉鉄 春里 三千夫 47才

島 中 野島 光枝 76才

湾 向井 千代 95才

荒木 勇 榮 71才

川 嶺 光岡 亘吉 75才

伊実久 仙原 一二 62才

手久津久 新 エイ 95才

ふるさと寄附者

(敬称略)

東京都 向井 忠芳

社協だより

■香典返し(敬称略)

小野津 橋本 照豊

浦原 保田 忠光

中間 實 廣志

花良治 吉田 順二

川 嶺 喜田 セキ

島 中 野島 和範

荒木 前田 一光

湾 向井 忠道

中里 恵田 より

上嘉鉄 屋 妙子

喜界町の推計人口

(平成23年6月1日現在)

世帯数・・・3,566戸 (△6)

人口・・・8,078人 (△14)

男・・・3,861人 (△6)

女・・・4,217人 (△8)

()は前月比

今月のウヤフジ訓 ⑩

ヌンタオレー アティム

(飲み倒れはあつても)

カンタオレーネン

(食い倒れはない)

クイコロシヤ アティム

(食べ過ぎで死んでも)

フシコロシヤネン

(飢え死にはない)

解説

前者は、「飲み過ぎで病気になる
ても、食べ過ぎでは病気になる
い。三度三度しっかり食べて、深
酒はするな」という教え。
後者は、「暴飲暴食のセイタク
病で命を落とすことがあり、質素
節約を心掛けよ」、「食うや食わ
ずの貧しい暮らしでも命を取らる
ことはない。働ける体があれば幸
せだ」という教えが込められてい
る。

「カンタオレーネン」、「クイコ
ロシヤアイ」。それぞれ正反対の
ことをいっているが、どちらも肝
に銘じるべき、けだし金言。

税で創る、あかるい未来
6月末日は、

町県民税1期分
国民健康保険税1期分

の納付期限です。
納期内に必ず納めましょう。

島に咲く花

トマト

南米アンデス高原が原産のナス科ナス属の多年草（日本では冬枯れするため一年草）。

江戸初期に日本に入った当時、臭みや食べ物としては鮮やかすぎる赤い色が敬遠され、観賞用として唐柿（とうし）や赤茄子などと呼ばれた。

日本で食用として認知されたのは昭和に入ってから。現在では、独特の食味・食感、多く含まれるビタミンCやリコピンなどの栄養価の高さから、食卓の人気者となって久しい。島で栽培されている品種は「桃太郎」がほとんど。果物ではなく野菜に分類されている。

花言葉は「感謝」「完成美」。



鈴なりのトマト
「もうすぐ食べ頃」▶



パイナップル

vol. 36

南アメリカ熱帯域が原産地でパイナップル科アナス属の多年草。果実だけをパイナップルと呼び、植物としてはアナスと呼び分ける場合もある。名の由来は、果実が「松（パイナップル）の実（アップル）」、つまり「松ぼっくり」に似るため（アップルはリンゴを含め果実全般を指す場合がある）。

果実は写真にあるとおり複数の花（果実）が集合して、植物（アナス）の芯も含めて形成される。未熟果はシュウ酸カルシウムが針状に結晶しているため、完熟していない生のパイナップルを食べると口の中がチクチクと痛む。多年草であるため、税法上の減価償却資産としての耐用年数は3年。

花言葉は「完全無欠」。

若松農園（0997-55-3180）にて撮影。鉢植えで栽培される若松農園のパイナップルは糖度17~20度を誇り、7月初旬には大きく成長し、黄色く熟して出荷を迎えるという。

パッションフルーツ（果物時計草）

南アメリカ亜熱帯域が原産でトケイソウ科トケイソウ属のツル性多年草。和名の由来は、写真のとおり長針、短針、秒針のような3つのメシベがあり、花全体が時計に見えるため。また、観賞用トケイソウと区別するため「果物」が付いた。英名にあるパッション（Passion）とは、一般的に訳される「情熱」ではなく「受難」の意味。メシベを「キリストが磔（はりつけ）にされた十字架」に見立てたため。写真の品種名は「ルビースター」。

果実は生食の他、ジュースやジャムなどの加工用にも使われる。

花言葉は「信仰」「聖なる愛」など。



3つあるメシベの下にある板状の5つのオシベを取り、メシベに受粉させる▶

(平成7年2月制定)

奉郷努 土愛力

〔校訓〕

校長：市来 公洋（第20代）、教職員13人、生徒数67人



母校訪問

おむいでは永遠に③

早町中学校

学校概要



早町中学校は昭和23年4月、学校教育法施行（学制改革による義務教育の延長）にともない早町村立早町中学校として開校。同31年9月、町村合併により喜界町立早町中学校となつて現在にいたる。

現在では、「夢をもち夢を育てる早町中」をキャッチフレーズに、喜界高校と連携した中高一貫教育の利点を生かしながら、進路指導の充実を図つており、町内の各福祉施設での体験学習や多様な職場での社会科見学などを行い、社会人を迎えての講話も予定しているという。

生徒数等の推移

年度	生徒数	学級数
昭和47	322	10
50	239	7
55	159	6
60	151	7
平成元	149	7
5	137	7
10	104	3
15	61	3
20	57	3



木造トタン葺き・茅葺きの校舎（昭和20年代）



校舎は鉄筋コンクリートに（昭和33年）



授業風景（1年生）

生徒数減により部活数が減り、練習やチーム編成にも不利がある中、生徒らは少数精鋭で各大会において活躍している。特に、伝統ある町内唯一の相撲部は、県下でも相撲王国として知られる奄美地区の郡体で活躍し、名門高校・大学の相撲部や大相撲にも多数の力士を輩出している。

また、旧早町村の13集落・4小学校からなり広大な校区を抱えるが、各小学校区の集落民は母校愛に燃え、学校と一体となつて学校行事にも積極的に参加。体育祭は、さながら集落対抗の様相を呈する。さらには、島内外の同窓会活動『坂元林』も盛んである。

三、知徳をみがき 腕をねりにこりにしまぬ 白百合の操も高き 松風に和してや唄う わが理想これぞ 早町中学校これぞ 早町中学校

二、祖先の美風 たたえつつ結びも固き わが里の文化の花も 咲かさんと重き使命に 生をうくわれら 早町中学校われら 早町中学校



生徒らの地域貢献も大きい（野球部による小野津海水浴場清掃）

校歌

作詞 長岡 茂治
作曲 政元 保

一、坂元林 緑濃く 湧くや泉の 水清し 学園ここに ひらかれて 生気みなぎる 校庭に これぞ 早町中学校 これぞ 早町中学校